

# 緑2 独立防災隊ニュース 回覧

第93号 2020年(令和2年)8月17日発行 発行人 隊長：岡本 隆久 編集人 広報部長：福澤 祥二

## 第5回 定例会 8月9日(日) 19:00～ 自治会館

- ・購入品：消火器17本 購入済、ヘルメット40個 注文中
- ・8月2日(日) 8:30～ 光が丘1・2丁目独立防災隊(光が丘地区で14番目)が緑2防災隊備品定期点検を見学
- ・10月11日(日) 光が丘地区防災訓練、緑中 ⇒ 中止
- ・11月7日(土) 14:00～ 特別防災講演会 青葉小体育館「地球温暖化について」講師：鬼頭 昭雄氏 ⇒ 中止
- ・11月8日(日) 自治会館備品調査・備品移動予定
- ・機材点検、放水訓練 9月6日(日) 8:30～9:30
- ・次回定例会は 9月13日(日) 19:00～ 自治会館



備品定期点検見学の様子

## D級ポンプ放水訓練 8月2日(日) 10:00～12:00 下溝防災消防訓練場

光が丘1・2丁目独立防災隊(同地区で14番目)の発足に伴い、D級ポンプの操作方法の訓練を、光が丘1・2丁目隊員7名、緑2隊員12名、防災専門員1名、消防隊員2名、消防団員2名合わせて、24名が参加、緑2隊員等のサポートにより礼式訓練も含め実施されました。



訓練に参加された皆さん



機関員「放水始め！」



放水の様子

## 新しい避難所運営の在り方を学校側と合意 8月6日(木) 15:00～

緑が丘中学校避難所運営協議会では、かねてより、コロナ感染対策について新しい避難所運営の在り方を、学校側と打合せを重ねてきました。このほど第1次の合意に達しましたので、平原副校長(緑が丘中学校)を同協議会堀口会長、門倉副会長、斉藤書記、坪井地域振興課副主幹の4名で学校を訪問しました。合意内容は避難所開設にあたり、**コロナ感染を避ける**となると体育館の収容力が多くて90名、その差は約250～300名不足します。また疑似感染者、災害時救援希望者、妊産婦の部屋等の事前準備、さらに車避難者やテント避難者の校庭の開放等、学校側の全面的な協力をいただきました。



打合せの様子

防災  
まめ  
知識

### ●新型コロナウイルス接触確認アプリ

新型コロナウイルス接触確認アプリとは、新型コロナウイルスの陽性者に自分が知らない間に接触していたことが分かるアプリです。厚生労働省が管轄しているアプリで、COVID-19 Contact Confirming Applicationを略してCOCOAと呼ばれています。新型コロナウイルス感染症の陽性者と1メートル以内、15分以上の接触した可能性がある場合にアプリより通知が送られてきます。



iPhone用QRコード Android用QRコード  
「接触確認アプリ」で検索してインストールしてください。

「厚生労働省」ホームページより